



社会福祉法人 恩賜財団

10月号

# 愛知県同胞援護会だより

特別養護老人ホーム春緑苑 第219号

特別養護老人ホームとよた苑 第136号

身体障害者更生相談施設春日苑 第182号

知的障害者保護施設サンホーム豊田 第89号

養護老人ホーム若草苑 第43号

特別養護老人ホーム第2春緑苑 第8号

平成18年10月15日発行



作 硯木 品子さん (若草苑デイサービス利用者)

## 目次

春日井・豊田グループ.....P.2	とよた苑.....P.9~12
春緑苑.....P.3~5	若草苑.....P.13
第2春緑苑.....P.6~7	サンホーム豊田.....P.14
春日苑.....P.8	春日井・豊田グループ.....P.15~16

### 法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306  
URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>  
e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

ご長寿おめでとうございます。

## 平成18年 長寿番付表

西

東

93歳 加藤良子 第2春	十西9	93歳 羽田野おこう 特養春
93歳 福元とめ 第2春	十西10	93歳 岡部ユキとよた
93歳 日吉ハルエとよた	十西11	93歳 間定留吉 グル春
93歳 春日井千代とよた	十西12	93歳 山瀬歌子 第2春
93歳 後藤まさ子 特養春	十西13	93歳 松尾アヤノ 特養春
93歳 浦澤チエ 特養春	十西14	93歳 横地たけを 第2春
93歳 長江ふさ 特養春	十西15	93歳 長谷川静江 第2春
93歳 森本はつ 第2春	十西16	93歳 菊宮文子 第2春
92歳 外園アサエとよた	幕下1	92歳 安藤いちの ケア館
92歳 猪村啓子 特養春	幕下2	92歳 後藤たま 第2春
92歳 吉田イク 特養春	幕下3	92歳 野上ハナコ 若草苑
92歳 栗本かね子 特養春	幕下4	92歳 早川次枝 ケア館
92歳 松井キクエ ケア館	幕下5	92歳 築山好子とよた
92歳 真野とき子 特養春	幕下6	92歳 滝口ミネ子 特養春
92歳 春田真佐子 第2春	幕下7	92歳 柴田てる 第2春
92歳 長尾フジノとよた	幕下8	92歳 伊藤喜代治 第2春
91歳 光岡はつとよた	幕下9	91歳 包國増恵 特養春
91歳 伊藤正生 特養春	幕下10	91歳 酒井たみ子 グル春
91歳 奈良喜美 第2春	幕下11	91歳 小枝まつ 特養春
91歳 稲垣房子 ケア館	幕下12	91歳 村山ちよ子 ケア館
91歳 島田ハルオ 第2春	幕下13	91歳 中川辰野 ケア館
91歳 川合利枝 ケア館	幕下14	91歳 安藤しげの 特養春
91歳 鈴木さくち ケア館	幕下15	91歳 島田チヨ 特養春
91歳 杉村千代子 ケア館	幕下16	91歳 速水リツ 特養春
91歳 大島貴美子 特養春	幕下17	91歳 井野川敏子 特養春

西

東

103歳 藤原芳子 第2春	横 綱	103歳 柴田正義とよた
101歳 松田静之 第2春	大 閉	102歳 梶田ヲハコ 特養春
100歳 野村シト 特養春	大 閉	101歳 山地キヨとよた
100歳 山内雪乃 特養春	大 閉	100歳 東條友一とよた
99歳 菊地千枝 第2春	閉 脇	99歳 築山金光とよた
98歳 松井くに 特養春	閉 脇	99歳 松田ふさ子 特養春
98歳 伊藤志英とよた	小 結	98歳 戸谷達也 第2春
98歳 加藤つや子 特養春	小 結	98歳 塩谷つや子とよた
98歳 深津こうとよた	小 結	98歳 姫田すみとよた
97歳 柴田フキとよた	小 結	98歳 山田イトとよた
97歳 山内トモとよた	前頭筆頭	97歳 水野ふさ子 第2春
97歳 大河内ゆき 特養春	前頭2	97歳 川合シズエとよた
96歳 高橋 幸とよた	前頭3	96歳 寺田重子 特養春
96歳 早川フジ子 グル春	前頭4	96歳 渡部 ハル 特養春
96歳 稲垣和夫 ケア館	前頭5	96歳 内山千代子 特養春
96歳 飯田久夫 若草苑	前頭6	96歳 大嶋キクエ 第2春
96歳 榊田やあ 特養春	前頭7	96歳 佐々木ふみ子 第2春
96歳 澤田多嘉子 特養春	前頭8	96歳 横山ヨシヲ ケア館
95歳 水野あさ 特養春	前頭9	95歳 伊藤秀次郎 第2春
95歳 齋藤アサ 若草苑	前頭10	95歳 深見千代子とよた
95歳 久野みつゑとよた	前頭11	95歳 中島幸子 特養春
95歳 柴田イワ 第2春	前頭12	95歳 伊藤世喜 特養春
95歳 加藤ふさ子 第2春	前頭13	95歳 加藤芳子 ケア館
95歳 明石筆子 第2春	前頭14	95歳 右高かぎ 特養春
94歳 阿部たい 特養春	十西筆頭	94歳 鈴木かつとよた
94歳 佐藤君子 第2春	十西2	94歳 伊藤みとめ 特養春
94歳 近藤春二 第2春	十西3	94歳 竹本才が子 特養春
94歳 柏本知恵子とよた	十西4	94歳 鈴木ウメ子 特養春
94歳 中嶋善一 特養春	十西5	94歳 瀬川ラク 特養春
94歳 鈴木きよ子 第2春	十西6	94歳 深津テツとよた
94歳 若杉とみ子 特養春	十西7	94歳 伊藤玉恵 第2春
93歳 水谷とよ 第2春	十西8	94歳 末藤満壽子 特養春

略称	施設名
特養春	特別養護老人ホーム春緑苑
ケア春	ケアハウス春緑苑
グル春	グループホーム春緑苑
第2春	特別養護老人ホーム第2春緑苑
とよた	特別養護老人ホームとよた苑
ケア豊	ケアハウス豊田
若草苑	養護老人ホーム若草苑

※番付は生年月日順になっています。また、年齢は数え年表記です。(敬称略)

# 春緑苑

## 皆さんの長寿をお祝いで

9月は敬老月間ということでも、春緑苑でも多くの行事が行われました。

5日(火)には、春日井市長伊藤太様による102歳の井上義子さん(残念ながら入院中でした)、102歳の梶田ヲハ子さん、100歳の野村シトさん、山内雪乃さん、以上4名の表彰をはじめとする敬老慰問、14日(木)には、たちばな寿司様による恒例の春緑苑敬老会寿司慰問を全苑挙げてお迎えし、また、18日(月)には、春日井市総合体育館で開催された春日井市主催敬老会に参加するなど、楽しい行事が目白押しで、皆さんのご長寿のお祝いをしました。



▲春日井市長様と表彰者、ご家族と記念撮影

たちばな寿司の皆さんです▶

▶美味しいお寿司に舌鼓、皆でわいわいカラオケなど盛りあがりました



寿司慰問の後は▶楽しい演芸、美しい大正琴の調べに癒されます

9月23日(土)、秋の彼岸法要にあたり、開設以来の319霊の故者の方のご冥福をお祈り申し上げます。



▶故人を偲びつつ、思い出話に花が咲きました

▼9月15日(金) 春日井東高校体育祭 若い頃を思い出して、元気をいただきました



▶「汗、頑張れ〜!!」大きな声でエールを送ります

## 春緑苑行事アルバム

▼園児の皆さんからプレゼント!! 笑顔があふれます



▼9月19日(火) 高歳寺幼稚園慰問 ケンパリンや鈴を鳴らして



## ●10・11月の行事予定

- 10月19日(木) レントゲン撮影
- 10月20日(金) 月例祭
- 10月27日(金) 誕生会

## 新任職員紹介

(10月1日付)



介護士 井手 智博

地域包括支援センター

今後の福祉講座のお知らせ



「高齢者の低栄養予防」

【日時】 11月1日(水) 14時～15時30分  
 【講師】 地域包括支援センター 春緑苑 太田美幸

「転ばないための体作り」

【日時】 11月17日(水) 14時～15時30分  
 【講師】 理学療法士 井戸尚則、深谷孝紀

【会場】 東部市民センター 第2集会室  
 【定員】 45名(定員になり次第申込みを締め切ります)  
 【参加費】 無料  
 【申し込み先】  
 電話 (0568)88-8303  
 FAX (0568)88-7938  
 メール schiikihokatsu@douen.or.jp  
 担当 水野

シヨートステイ

頭の体操で楽しいひととき

シヨートステイでは、午後のティータイム後に利用者さんと、なぞなぞや計算ドリル、漢字ドリルをして過ごしてあります。

「この漢字はなんだったかしら?」と利用者さんは考えながら問題を解かれ



▶ 漢字なぞなぞに取り組んでます

居宅介護支援事業所

「介護リービース情報公表」の調査を受けて

平成18年4月1日介護保険法改正により制定されたこの調査を、9月16日(金)、当法人の事業所の中で初めて受けました。当日は調査員の方が2名来所され、事前に、事業所側が開示した基本情報と調査票の確認が行われました。

たり、「なぞなぞなんてやったことないわ。」と笑顔や笑い声のフレゼントをしてもらったりしながら、楽しい時間を過ごしています。

居宅介護支援事業所調査では、サービス提供開始時における説明と同意、利用者の課題分析の実施状況、プライバシーの確保、入退院・入退所に当たっての支援、サービ

担当者会議の実施等、確認材料として56箇所のチェックを受けましたが、滞りなくスムーズに調査を終えることができました。

福祉用具貸与事業所

バスリフトでらくらく入浴

「ご自宅で体の不自由な方が入浴するのは大変です。介助者が一人の時は、負担も大きく腰を痛めることがあります。」

そんな時があると便利なのは、バスリフトです。設置方法は、基本的に風呂のフタのように置いていただくだけです。これで、移乗することができれば、後は機械で湯船の中へ入り、入浴ができます。介助者の負担は少なくなり、利用する高齢者の方も安楽に風呂に入ることが出来ます。レンタルなら

ヘルパーステーション

感動にゆえられるケアをめざして

ヘルパーに入らせていただくお宅には、夫婦二人で日々の生活を送っている方が多くいらっしゃいます。奥様がご主人のオムツ交換を、ご主人が奥様の食事の用意をされるお宅もあります。

奥様の介護を懸命にされるご主人に激励の言葉をかけると「若い頃に心配かけたんだよ。」と。その言葉には奥様への感謝の気持ち一杯詰まっています。その気持ちに触れた時の感動にゆえられるケアをこれからも心がけていきます。

月額1万4000円(介護保険で14000円)で利用できます。秋の夜長ゆっくり入浴いたしましょう!



### グループホーム

#### うれし、恥ずかし 誕生日会

グループホームでは、利用者さんの誕生日にお祝いの会を開いています。利用者の皆さんは「こんな年になって恥ずかしいわ。」と言いながらもとてもうれしそうで、毎回、大好評。誕生会の日がくると、誕生者の方と一緒に洋菓子屋

### デイサービス

#### 秋を楽しむ

過ごしやすい気候になって、デイサービスセンターではさまざまな取り組みを行っています。まず、9月15日(金)から18日(月)は、敬老会を行い、パトントフリング、影絵、サックス演奏、職員の出し物で大好評に終わりました。

また、秋の行楽に向けての体力作りとして、平行棒、散歩などの機能訓練も充実させています。



▶敬老会の職員による楽しい踊り  
▶平行棒での機能訓練

(中には和菓子屋)に行き、好きなケーキを選んでもらい、買ってきて準備万端、整えます。

誕生会では、まず、職員の手作りの小物入れや写真立てなどをプレゼント。受け取った方々はうれしそうに皆さんに見せてくれます。その後、皆さんでケーキをいただきます。皆さんとてもおいしそうに食べ、歓談して過ごしました。

「おいしいケーキが食べられるなら、毎日誕生日でもいいわ。」という声が毎回聞かれます。



▶おいしいケーキと楽しい会話

### 訪問入浴サービス

#### 音楽療法でリラククス

最近入浴中に音楽をかけてくださるご家庭が増えてきています。利用者さんの好きな歌や、リラククスができる音楽などさまざまです。

自分の好きな歌を聞くのは、とても気分がいいですよ。入浴のお手伝いをさせていただく我々も気分が良くなり、ついつい歌い出してしまいます。入浴しながら自宅でお音楽を楽しむ。幸せな時間の使い方だと思います。

### ケアハウス春緑苑

#### 春日井市主催敬老会に参加

3味線の重奏に酔いほました

9月19日(月) 敬老の日に、春日井市総合体育館にて行われた敬老会に利用者さん6名で参加しました。会場に集まった大勢の80歳以上の方々に圧倒されつつも、太鼓と三味線の重奏に「すばらしい！」

#### 福祉のつどいに今年も手作り品バザーで出店したよ!

9月10日(日)、総合福祉センターにて行われた福祉のつどい。今年も、壁掛け用振袖や携帯電話袋の袋類や紙粘土で作ったと思えぬ程精巧なブローチが店頭に並びました。



と何度も拍手。お昼はたちはな寿司さんでエビや新鮮な活作り、うなぎと豪華な席に「今日は素晴らしい一日です」と満足された様子。にぎやかに帰路につきました。



▲もうすぐ敬老会が始まるよ。楽しみ!

### 10・11月の行事予定

- 10月19日(木) レントゲン撮影
- 10月21日(土) 春日井まつり
- 10月27日(金) 誕生会
- 11月10日(土) 茶話会
- 11月下旬 インフルエンザ予防接種

▶すばらしい演奏！聴き惚れました

▶ちそうはかりで回りました

# 第2春緑苑

## 春日井市から表彰 100歳以上の方が2名

9月5日(火)、春日井市から藤原芳子さん(103歳)と松田静之さん(101歳)が表彰されました。当日、介護保険課の課長からそれぞれ表彰状を手渡されました。

2階では藤原さんが市の方々に「藤原さん。」と声をかけられると「はい。」と元氣な返事をされていた。

100歳おめでとうございます▶



▶長寿を祝って



▲9月10日(日)福祉のつどいへ利用者とご家族合わせて11名が参加され、模擬店等を楽しまれました

## 福祉のつどい

### 楽しく交流

ました。また、他の利用者の皆さんからも藤原さんを祝って、「もしもしかめよ」の替え歌のプレゼントがありました。

3階では松田さんが表彰状を受け取ると「ありがとうございます、来年も表彰されるよう頑張ります。」と心強い言葉をいただきました。そして、お礼に、得意の詩吟を披露してくださいました。

## 国民の祝日 敬老の日

午前は利用者さん7名7市の敬老会に出かけました▶



◀迫力のある太鼓の演奏ときれいな声の日本民謡を楽しみました

9月18日(月)は、敬老会一色となりました。

第1部として、午前中に、春日井市総合体育館で行われた春日井市の敬老会に利用者さんと職員で参加しました。利用者さんは式典のために一番お気に入りの洋服を着て参加されていました。

記念撮影をして苑に帰ると、午後からは第2部として、第2春緑苑の敬老会を催しました。ユービーエス・シャパン株式会社の方々が来苑され、利用者さん一人ひとりにパンダのぬいぐるみを手渡し

してくださいました。パンダのぬいぐるみを抱いて「かわいいわねえ。」と利用者の皆さんはとても喜んでいらっしやいました。

さらに、ボランティアの皆さんによる踊りもあり、敬老の日を一日中楽しんでいただくことができました。

敬老会終了後には、利用者さんから「今日は一日中大変でしたね、でもとてもよかったですよ。」とおっしゃっていただくことができました。

▶UPSの皆さんからパンダのぬいぐるみ100個いただきました



◀利用者の皆さん一人ひとりにパンダをいただきました



▲午後からは「樹齢の会」の皆さんに褒めを披露していただきました



●訪問入浴



●特養



●デイサービス

新任職員紹介(10月1日付)

10月17日(火) 理美容  
10月27日(金) 誕生日会

●10・11月の行事予定



▲9月23日(土)に誕生日をむかえられた松田静之さんに、満100歳を記念して内閣総理大臣から表彰状が送られました

内閣総理大臣から表彰されました



▶オカリナの華やかな音色に癒されました

9月12日(火)、春日井市のボランティア団体「オカリナ・マーゴ」さんによるオカリナ慰問が行われました。陶器で作られた素朴な楽器、オカリナから流れる温かい優しい音色に、皆さんとてもよい表情で目を澄まされていたり、曲に合わせて歌われたりと楽しみました。簡単に音が出せるた

オカリナ演奏会♪

デイサービス



▲精神保健福祉相談員 加藤様による講義に真剣に関心していました

9月21日(木)に地域包括支援センター第2春緑苑主催で高齢期のうつについての介護予防教室が開催され、デイサービスの利用者さんも多数参加しました。教室では、うつのチェックテストを行い、一つもチェックに該当しなかった利用者さんが自分なりのうつにならない生活スタイルについて話してくださいました。

介護予防教室に参加

め、お子様からお年寄りまで幅広く楽しまれているオカリナ。皆さんもぜひ挑戦してみてくださいいかがでしょうか。

11月の福祉講座のご案内

「教えます！あなたにあった食事量」  
～目で見て分かるカンタン栄養法～

- 【日時】 11月16日(木) 14時～15時30分
- 【講師】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 管理栄養士 石河しのぶ
- 【会場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター
- 【定員】 45名(定員になり次第、申し込みを締め切ります。)
- 【参加費】 無料
- 【申し込み先】 電話 (0568)56-9166 担当 田中、青山、征矢



地域包括支援センター

# 春日苑

## 福井大会の研修報告

介護士 上野 愛香

9月28日(木)から29日(金)まで、東海北陸地区・身体障害者施設職員研究大会に参加しました。

会場は福井県あわら温泉、まつや千で行われました。温泉施設で開催されるのはめずらしく、座敷での研究発表が行われました。

発表内容では、私達が毎朝の朝礼での取り組みを発表した、「ボイストレーニング」は高い評価をいただきました。他施設の発表もとても魅力があり、今後の福井大会で学んだことを生かして仕事に反映していけたらと思います。



▲秋を採り中

## ユニット活動

### 「秋を見つけよう」

9月22日(金)、ユニット活動「3F南」にて、「秋を見つけよう」というテーマで散策を行いました。

小グループに分かれ、ゆっくりと苑外を散歩しました。天気にも恵まれ、さわやかな風が吹き、隣の施設の春緑神宮には白いお彼岸花、沿道の山道には栗のイガが顔を覗かせ、秋の気配を感じました。

利用者の皆さんは、童謡の「小さい秋」を口ずさんだり、座って静かに景色を眺めたりとそれぞれ楽しんでいらっしゃいました。



## レクの日と選択メニュー

「レクの日」は、利用者の誕生会と在学障害者との交流を目的として毎月一回、昼食を共にしながら行っておりますが、9月14日(木)のレクでは、昼食を選択メニューとし、天井かうな井か、利用者さんに好きな方を選択していただきました。うな井が良くて選んだ人も、天井の日にくさんな井を見ると「天井でも良かったかな」と、日移りしていたようです。次はあんなのがあるといいね、ともう次の献立を考えている利用者のさんもいらっしやう、レクの日メニューを楽しみにしている姿が、うかがえました。



▲恐目の名前を揃える春日茶ビンゴゲーム

## 障害者生活支援センターだより

### 障害者ケアマネジメントって?

障害者自立支援法においては、障害者ケアマネジメントが制度に組み込まれました。

障害者ケアマネジメントとは、厚生労働省の障害者ケアガイドラインによると、

「障害者の地域における生活支援をするために、ケアマネジメントを希望する者の意向を踏まえて、福祉・保健・医療・教育・就業などの幅広いニーズと、さまざまな地域の社会資源の間に立って、複数のサービスを適切に結びつけて調整を図るとともに、総合的かつ継続的なサービスの供給を確保し、さらには社会資源の改善及び開発を推進する援助方法である。」とされています。

### 【お問い合わせ】

電話 (0568) 88-7637  
Fax (0568) 88-5704  
メール kasugastien@mc.ccnw.ne.jp  
担当 多治見・渡辺まで

## ●10・11月の行事予定

- 10月19日(木) レクの日
- 10月20日(金) 健康診断
- 11月9日(木) レクの日

### 新任職員紹介

(10月1日付)



介護士 岩井 朋子



# とよた苑

## 敬老会盛大に!!

9月15日(金)とよた苑にて敬老会を行いました。

午前中、第一部として女声アンサンブル「ほたる」の皆さんによる慰問がありました。皆さんの美しい歌声が聞こえると、会場が一遍にコンサートホールに早変わりしたようでした。



▶「近辺の歌」や「ふるさと」など、美しい声が披露されました。



▲米寿おめでとうございませう

た。どの利用者さんも、その美しい歌声にウツトリ聞き惚れていました。

昼食は、赤飯と鯛を食べ、皆さん「おいしい。」と舌鼓を打っておられました。

午後からは、第二部としてまず最高齢の103歳の方を筆頭に、百賀(2名)、白寿(1名)、卒寿(1名)、米寿(2名)、傘寿(6名)、喜寿(2名)、健康優良者(3名)の方々に対して施設長から賞状とメダルが手渡されました。

その後、サンホーム豊田の利用者の皆さんに歌を披露していただき、元気のいい歌に会場からは拍手がわきおこりました。

また、職員による出し物もあり、どじょうすくいや職員の華やかな変装に、会場からは笑いが起きました。皆さん大変楽しまれました。

その他にも踊りとして、7月に豊田市で行われたおいでん祭りでも踊った踊りやソーラン節を披露しました。

「とても楽しかった。元気をもらった感じがして長生きできます。」と言われる利用者さんもあり、盛り上がりのある敬老会となりました。



▲職員が華やかな利服装で登場！利用者さんも思わず笑顔に

### 秋の彼岸法要

9月23日(土)、とよた苑にて秋の彼岸法要を行いました。

当日は、蓮生寺の三浦住職にお越しいただき、とよた苑ケアハウス豊田開設以後お亡くなりになられた225名の御霊をご遺族、利用者さんとともにご供養いたしました。遺族・職員に続いて利用者の方もお祈りいたしました。読経の後、任職のありがたい法話を聞くことができたと思えます。



▲225名の御霊をお祈りしました



**響きわたる生演奏会**

去る9月9日(土)に民謡三友会様(10名)による演奏会が実現しました。

演奏の前に、季節や情景を連想しやすいように曲の説明があり、利用者さんが待ちに待った三味線演奏がはじまりました。三味線による曲の演奏だけでなく長唄や小唄と合わせての演奏でした。それぞれの場面で異なる趣を放つ演奏に、利用者の方々は、酔いしれておられました。



▲元気の声で歌っています

▶いい曲だねーと、利用者の方々は聞き惚れました

**オカリナの音色を満喫**



▲「キッコロ」様のオカリナ演奏、素敵な音色です

9月7日(木)、オカリナ演奏「キッコロ」の皆さんが慰問に来てくださいました。

どの利用者さんも、オカリナの美しい音色を熱心に聞いていらつしゃいました。「涙そうそう」や「ふるさと」など知っている曲が流れると、思わず口ずさむ利用者さんも多くみえ、やがて利用者さんの歌声が会場一杯に響き渡っていました。

**居宅介護支援事業所**

**車椅子の利用について**

要支援及び要介護1と認定された方について、その状態像から利用が想定しにくい福祉用具の種目の中に車椅子が含まれました。原則として、該当される方は、保険給付の対象外となります。

**ヘルパーステーション**

**利用者さんに聞きました**

ひとり暮らしのSさんは、パーキンソン病とうつ病的症状があります。今年1月からヘルパー利用をさせていただいた感想を伺いました。「ヘルパーさんに不安なことが、悩みごとなど話を聞いてもらったり、手を引いてもらうと、とても嬉しくて、安心するんだよ。」と話をしたすと、顔が生き生きと明るくなってきました。

1週間に1度の訪問を、きれいに化粧をすまわってくださるSさん。帰りには、「さみしいなあ、もう帰っちゃうのか。」と玄関まで見送ってくださいました。ヘルパー活動の中で、心のケアはとても大きな意味を持っていると改めて感じました。

しかし、該当される全ての方が対象外になるわけはありません。主治医の意見を踏まえ、サービスマン担当者会議などでの適切なケアマネジメントを通して私達、居宅介護支援事業所が判断することができまます。

当事業所では、希望される方が一人でも多く利用できるよう積極的に取り組んでまいりますので、各担当介護支援専門員にご相談ください。

**地域包括支援センター**

**心と体の健康チェック**

当センターでは、地域の老人会の会合に月3回参加し、健康相談、介護相談、血圧測定などを行っています。皆さんがいつまでも元気な状態で過ごすことができ、お手伝いをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



**福祉用具貸与事業所**

**冷える足元対策に10**

足元の冷えが気になる季節が近づいてきました。靴下が欠かせないこの時期、心配なのは転倒です。ちよっとベッドから降りる時、ポータブルトイレへ移る時、足元が滑って怖い思いをした方もおられると思います。そんな時役に立つのが、すべり止めマットです。消臭・防水加工が施されているうえ、洗濯機で丸洗いも可能です。一度見てみたいという方は、とよた苑福祉用具貸与事業所へご連絡ください。

どよた苑デイサービス

バイキング食で大満足!

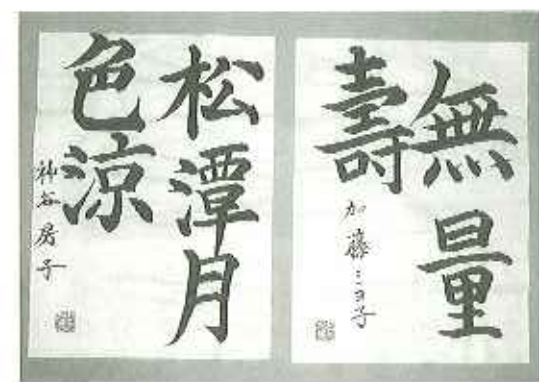
9月19日(火)、昼食をバイキング式で楽しみました。デイサービスでのバイキング食は、先月初めて行い、今回で2回目の実施でした。目の前に並んだ押し寿司やブタの角煮などの豪華なおかずは「おいしそうだね。」「どれをもらっていこうか迷っちゃう!」「食べ過ぎちゃいそう!」と楽しそうな声が聞かれました。

来月からも曜日を変えて実施し、できるだけ多くの方にバイキング食を楽しんでいただけるようにしていきたいと思っています。



▲どれにしようか、目うつりしちゃう

習字作品



神無月句会

秋祭り鉄砲花火ではしゃぐ子ら  
寺澤 和昭さん  
道端の花も秋へと替わり行く  
那須 源吉さん

年老いて庭木の手入れ  
もどかしく  
はさみ持つ手に痛み感じる  
宇野 君子さん  
すずむしの育ち輝くひげの艶  
美声待ちたるとよた苑の曲  
宮本 カクさん

東山デイサービス

一輪挿しクラフトに挑戦

作業療法の一環として、爪楊枝・割り箸・フィルムケース・障子紙を利用した、一輪挿しクラフトに茂さんが挑戦しました。

Q 何が難しかったですか?

A フィルムケースに両面テープを貼り、爪楊枝を付ける作業は、目が見にくく、手もこわばって、難しかったです。

Q 出来上がった作品を見ての感想は?

A うまく出来たな。自分は男だから、花を生ける機会がなかなかないからこれからやってみようと思ったよ。

自分で作った満足感と帰ることが出来る嬉しさに自然と笑顔がこぼれる茂さんでした。



▲細かい作業を丁寧に行います

元気の秘訣とは?



▲素敵な笑顔の松本さん

我が東山デイサービスセンター最年長、松本知恵さん(97歳)に元気の秘訣を伺いました。

松本さんの元気の秘訣は、

① 箒を持って働くこと!  
庭の掃き掃除から一日が始まり、20年間毎日欠かさず続けられているそうです。

② 笑顔!

「怒りは敵」。常に笑顔でいることが、私に元気を与えてくれているのよ。」と答えてくださいました。

いつもみんなに気を配り、ユーモアたっぷりお話される松本さんの周りには、今日も笑顔があふれています。

# ケアハウス豊田

## 桜茶でお祝ひ

9月18日(月)、敬老会を行いました。尺八・津軽三味線の慰問を迎え楽しんだのち、午後から紅白まんじゅうと桜茶でティータイムをとりました。桜茶は、今年の4月に塩漬けしたもので、品の良い色合いとほど良い塩加減でおめでたい席をなお一層盛り上げることができました。また、碧園さんからのお抹茶の寄贈もあり、敬老

## すてきな慰問で盛り上がった!

▶しなやかに



すっきりと青空の広がる秋晴れの中、9月の誕生日会を行いました。今回慰問に来てくださったのは、度々来ていた

▶80歳ノまたまた現役アス



すっきりと青空の広がる秋晴れの中、9月の誕生日会を行いました。今回慰問に来てくださったのは、度々来ていた

利用者さんの好みも熟知された曲目で艶やかな舞いを満喫し、そして、なんと最高齢の方が80才!の体操に、まだまだこれからのだと



の口を2倍楽しむことができた一日となりました。

## トラの子?!



新作のテディベアが完成しました。ヒヨウ柄のベルポア生地で2頭身のクマを作成しました。生地が硬く、縫うのに苦労しましたが、一人ひとり、1体ずつ形ができてくるうちに、クマのかわいらしさに愛着がわき「針をとおすのがかわいそうに思えて...」とおっしゃる方もいました。



励まされ、元気をもらいました。ようやく暑さもおさまり、気持ちのよい季節を迎え、ますます元気に毎日を過ごしていただけたらと思います。

## いつものご飯にも一品



いつもありがとう



▲こねからの時期、大根、ほうれん草、小松菜などの収穫を行っています

ケアハウスの畑では色々な作物が収穫できています。その収穫したものを利用して色々な食べものに変化させ、皆さんでおいしくいただいています。きゅうりやみょうがを梅酢でしば漬けに、またなすは、からし和えや焼きなすに、きゅうりはビール漬け、しょうゆ漬け、塩昆布の浅漬けになど、ほとんどが塩分少なめのおいしいお漬物になっています。

# 養護若草苑

## 訓練、訓練、

### 夜を想定した避難訓練です

9月27日(水)、毎月恒例の防災訓練を行いました。

今月は夜間想定訓練。今までは夜間想定でも昼間に訓練を行っていましたが、今回、初めて薄暗くなった夕方5時45分から訓練を行ってみました。始める前は「訓練でもケガ人がでないか、あわてて避難して転倒する人がでないか」と心配でしたが、毎月訓練をしている成果か、全員が避難するのに13分と、いつもより時間はかかったものの、ケガもなく避難できました。

万が一の時には、1分でも早く避難できるように、これからも訓練を行っていきます。



▶懐中電灯に誘導中はOK!!



## もうすぐ若草苑文化祭

11月3日(金)文化の日に第2回若草苑文化祭を若草苑内にて開催いたします。

利用者作品展、クラブ紹介、演芸発表、模擬店などお楽しみがいっぱい。デイサービス、養護老人ホームの利用者さんは文化祭をより良いものにと作品作りを毎日がんばっています。

ぜひ若草苑文化祭に遊びにきてください。



▲頭の体操にもなるな



「これから組んでいくの?」  
▼なかなか難しいわ

## ●10・11月の行事予定

- 10月27日(金) カレーバイキング
- 10月28日(土) 崇化館中学校文化祭参加
- 10月29日(日) 梅坪台交流館文化祭参加
- 11月3日(金) 第2回若草苑文化祭
- 11月10日(金) 崇化館中学校奉仕活動

# 若草苑デイサービス

## 楽しかった敬老週間

9月11日(月)と24日(日)の2週間、敬老週間と銘打って様々なボランティアさんをお迎えし、長寿をお祝いしました。ギター、銭太鼓、民謡舞踊、人正琴、そしてオカリナ演奏など数々の出し物が披露され、デイサービスは大いに盛り上がりました。すばらしい音色の曲や迫力のある演奏など普段はあまり接することのないものを見たり聴いたりすることができ、利用者の皆さんは、大変楽しまれている様子でした。



▶オカリナの音色が心に響きます



▲とてもリズムカルな銭太鼓



▲美しい舞踊にうっとり

## みんなでお買い物

9月28日(木)、近所のスーパーマーケットへ出かけて、買い物したり、店内を見て歩きまわった。ある男性利用者さんからは、「あまり買いたい物はないが、季節の果物や野菜が並んでおるの見るのも、たまには工工なあ。」との声もあじることができました。



季節のものがいっぱいあるなあ▶



◀たくさん買えたよ



相談員 若佐 高明

## ●西山豊田市はつらつクラブ

### 新任職員紹介(10月1日付)



# サンホーム豊田

## 声援送ったお月見会

9月22日(金)に多目的ホールにて、サンホーム豊田、野見デイサービスセンター合同でお月見会を行いました。

最初にみんなで「うさぎ」を歌い、その後に行ったゲームでは、チームで協力し、お月様ボール運びをしました。大人数での行事だったので、ホールは声援と笑い声でとてにぎやかでした。利用者の方さんにとって楽しいひとときとなったように思います。



▶みんなを楽しく遊ばせましたピース!!

## 目指せ!陶芸家



▲上手に出来ますように!

毎週木曜日に陶芸の先生が来てくださり、利用者さんが一輪挿しを作っています。

粘土をこねて柔らかくし、トイレットペーパーの芯に巻きつけて型とっていきます。利用者さんも真剣な顔つきで取り組んでいます。



▶こんなに素敵な一輪挿しができました

## 生活介護事業

### 新体制になって

障害者自立支援法の施行により、10月1日から知的障害者デイサービス事業が廃止になり、生活介護事業が始まります。そのため、「野見デイサービスセンター」から、「サンホーム豊田」に名称が変更になります。

サービスの内容はこれまでの野見デイサービスセンターと全く変わりません。ここで作られた作品は11月10日(金)開催の福祉フェスティバルで販売します。よかったら見に来てください。



### 10・11月の行事予定

- 11月1日(水) 誕生会
- 11月5日(土) ふれあいスポーツ
- 11月9日(水) 理美容
- 11月11日(土) 福祉フェスティバル

ませんので、今後も変わらぬご愛顧をよろしく願っています。

### 新しいことに挑戦

9月になり、「何か新しいことをしたい!」という利用者さんのリクエストから紙すきをスタートしました。

紙すきをやってみてAさんは、「これで手紙を書けるね?」と笑顔で言い、喜んでいました。

まだまだ始めたばかりで、試行錯誤の状態です。今後はハガキだけでなく名刺、小物入れなど、色々なものを作っていきます。





海外研修

ソウエイブグループ海外研修  
障害福祉コースアメリカ・カナダ

身体障害者更生保護施設 春日苑 副主任 安藤 由佳

9月9日(土)から9月17日(日)までの9日間、ニューヨーク、ボストン、トロントの福祉施設を視察しました。その概要を前・後編に分けて報告します。

9月9日(土) 出発時、成田空港内はテロ防止のためセキュリティが厳しく緊張した空気が流れていました。機内には、化粧水や飲料水、歯磨き粉などの液体やジェル状のものは一切持ち込めません。また、アメリカの入国審査では指紋と顔写真を撮られ、出入国手続きにかなりの時間がかかりましたが、無事約13時間かけてニューヨークに到着しました。

10日(日) ニューヨーク市内の視察に出かけました。5年前に起きた同時多発テロの跡地、グラウンドゼロを見学しました。跡地の前に立っていると当時日本で見えていた二ユー



▲ロックefellerセンタービルの屋上からニューヨーク市内を展望

光景が思い出され、改めてその悲惨さに強い恐怖と憤りを感じ、胸が痛くなりました。

11日(月)



▲パソコンでの買い物訓練

同時多発テロの追悼セレモニーが行われる中、私たちは、はじめての施設訪問となる「ライトハウスインターナショナル」に向かいました。

1905年に設立された歴史ある視覚障害者施設で、当初は一人の姉妹が善意で視覚障害者にコンサートの手ケットを配るといった小さなことから始まり、その後視覚障害者リハビリテーションを提供するようになりました。

ライトハウスインターナショナルが行っているリハビリを簡単にまとめると以下の五つとなります。  
①ダイレクトサービス(視覚障害者に対する直接サービス)のりサーチ部門(視覚障害に関する専門的調査研究) ③教育部門(一般から専門家、また子供から大人までを対象とし、視覚障害者のことを

ありがたう！  
ボランティアさん

今回は、若草苑デイサービスセンターに来てくださっている「民謡西鳩会」様をご紹介します。

「デン・トン・シャン...」毎月第2水曜日の午後は、粋な三味線の伴奏と共に、利用者の皆さんの元理解してもらおうための教育(④アドボカシー、法律改正などの社会への働きかけ) ⑤プロダクト・ロビンソン用品、音声用品等の商品製作

これらのサービスを子供から高齢者を対象とし提供しています。また、サービス内容の充実もさることながら、この施設は視覚障害者に対応したバリアフリー建築になっている点も大きな特色となっています。

ドア、壁、床やテーブルなどには色彩と素材でコントラストを付けたリ、各場所を知らせてくれる点字・マーク・音声ガイドが随所に取り入れられており、利用されている方がサインからサインへとキャッチしながら行動している姿も見ることができました。その設備は利便性が高くスタイリッシュで、大変勉強になりました。

(以下、次号に続く)

気な歌声がアイフロアに響きます。「民謡西鳩会」様は、代表の犬塚富美子先生を中心とした三味線教室のグループです。岡崎市から、毎月欠かさず来てくださり、楽しい歌のひとときを過ごしています。「皆様がよくご存知の曲を選んで、全員で楽しめるよう心がけています。」と、雰囲気盛り上げにも気をつけてくださっています。「待っていてくださる方がいる間は、私もがんばります。」と、いつも元気がつらつな皆さんです。



編集後記

虫の音に深まりゆく秋の気配を感じる今日この頃。とても心地よく感じますね。

秋といえば紅葉の季節、周囲の木々が葉の色を変えて景色を一段ときれいに見せてくれます。この時期は、山道をウォーキングして汗をかきながら紅葉を楽しみたいですね。